



# 2023年3月期 第2四半期 連結決算説明資料

2022年10月28日

東京証券取引所プライム市場  
証券コード:6737

**EIZO株式会社**

## 注意事項

当資料には、当社または当社グループ会社の業績見通し、計画、方針、経営戦略、予定等、将来に関する記述が含まれています。これら将来に関する記述は、為替変動や需要変動、調達リスク、その他の既知・未知のリスクや不確定要素を含みますので、将来の実績を保証するものではなく、実際の結果が、実体的に異なる場合があります。

また、当社は法令に定めのある場合を除き、このような将来予測に基づく記載を更新する義務を負いません。

※ 資料内の会計期間の表記は“F”及び“Q”を用いております。2023年3月期第2四半期累計は“22F1”、第2四半期(3ヶ月)は“22Q2”、2023年3月期は“22F”となります。

## 市場区分一覧

市場区分	使用用途・場所
B&P (Business & Plus)	金融機関、公共機関、文教施設、CAD、商業施設、一般オフィス、ホームオフィス
ヘルスケア (HC)	診断・検査、治療・手術、医療IT
クリエイティブワーク (CW)	映像制作、3DCG、プロフォト、ハイアマチュアフォト、イラスト、デザイン、出版・印刷
V&S (Vertical & Specific)	社会インフラや産業機器で求められる多種多様な用途 航空管制、船舶、監視、MIL規格対応、その他産業用途(タッチモニター含む)
アミューズメント (AMU)	パチンコ・パチスロ遊技機に搭載される液晶モニター
その他 (OTH)	保守サービス及びソフトウェアの受託開発

本資料に関するお問合せ 担当：IR室 恵比寿(えびす) TEL：076-275-4121

# 1. 2023年3月期第2四半期決算

## 2. 業績の見通し / 事業上のトピック

## 3. 参考資料

# 2023年3月期第2四半期 決算概要

強い需要が継続し、ヘルスケア・V&Sの販売伸張  
アミューズメントの減収により減収減益

□ 売上高：365.6億円(前年同期比 ▲71.7億円)

- アミューズメント：30.7億円(同 ▲106.3億円) 前期に集中した入替需要の反動減による
- B&P/ヘルスケア/クリエイティブワーク/V&S：310.5億円(同 +30.6億円)

当期は需要に対し製品供給が満たせていない状況からスタートしたものの、100%自社開発・生産の強みを活かした機動的な挽回生産実施により供給を進め、販売増加円安も売上高増加に寄与

□ 営業利益：22.1億円(前年同期比 ▲43.9億円)

- 売上総利益：アミューズメントの売上高の減少及びドル高によるコスト増の影響により減益

□ 親会社株主に帰属する四半期純利益：31.2億円(前年同期比 ▲20.2億円)

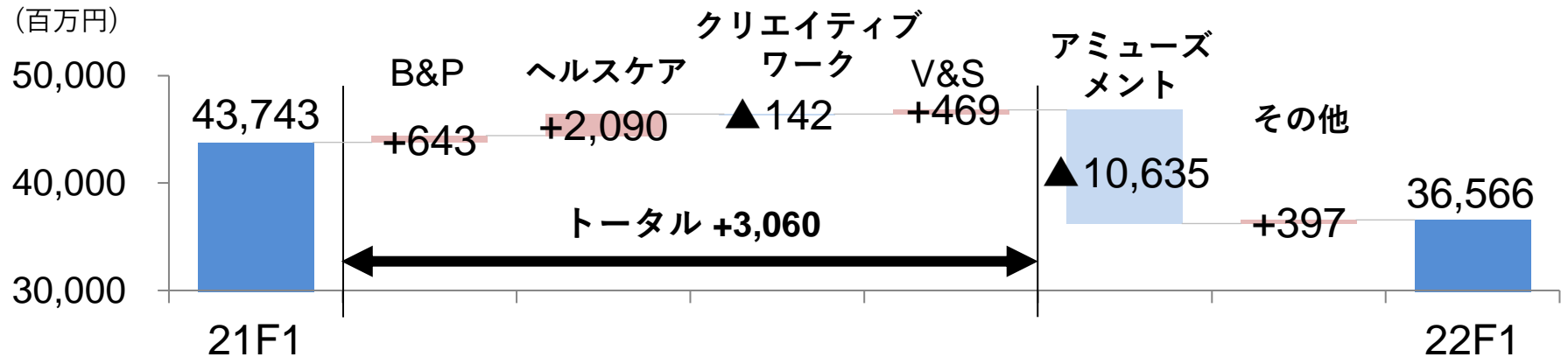
- 特別利益：投資有価証券売却益 19.4億円を計上

# 連結損益計算書

(百万円)

	21F1	22F1	前年同期比
売上高	43,743	36,566	83.6%
売上総利益	16,329	11,916	73.0%
売上総利益率	37.3%	32.6%	▲4.7pt
販売費及び一般管理費	9,719	9,704	99.8%
営業利益	6,610	2,212	33.5%
営業利益率	15.1%	6.1%	▲9.1pt
経常利益	7,034	2,508	35.7%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	5,152	3,127	60.7%
為替レート（上期平均）:USD	109.81円	134.03円	+24.22円
為替レート（上期平均）:EUR	130.88円	138.76円	+7.88円

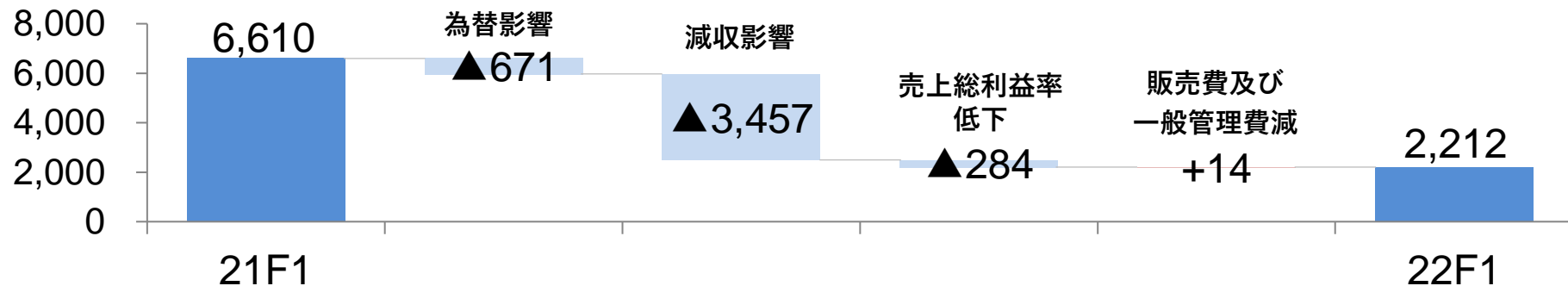
# 売上高増減要因



- **B&P**： 欧州を中心とした強い需要に応えるべく生産を進め、海外販売が伸張
- **ヘルスケア**： 欧州及び国内の堅調な販売に加え、北米でも需要の回復が見られ、販売増
- **クリエイティブワーク**： 新機種の本格的な発売が22Q2にスライドした影響を受け海外の販売が減少
- **V&S**： 海外での監視用途向けの販売、国内での航空管制向け・船舶用途向けの販売が増加
- **アミューズメント**： 新規則機への入替需要の反動減により大幅減収
- **その他**： アミューズメント用ソフトウェア受託開発の売上高が増加

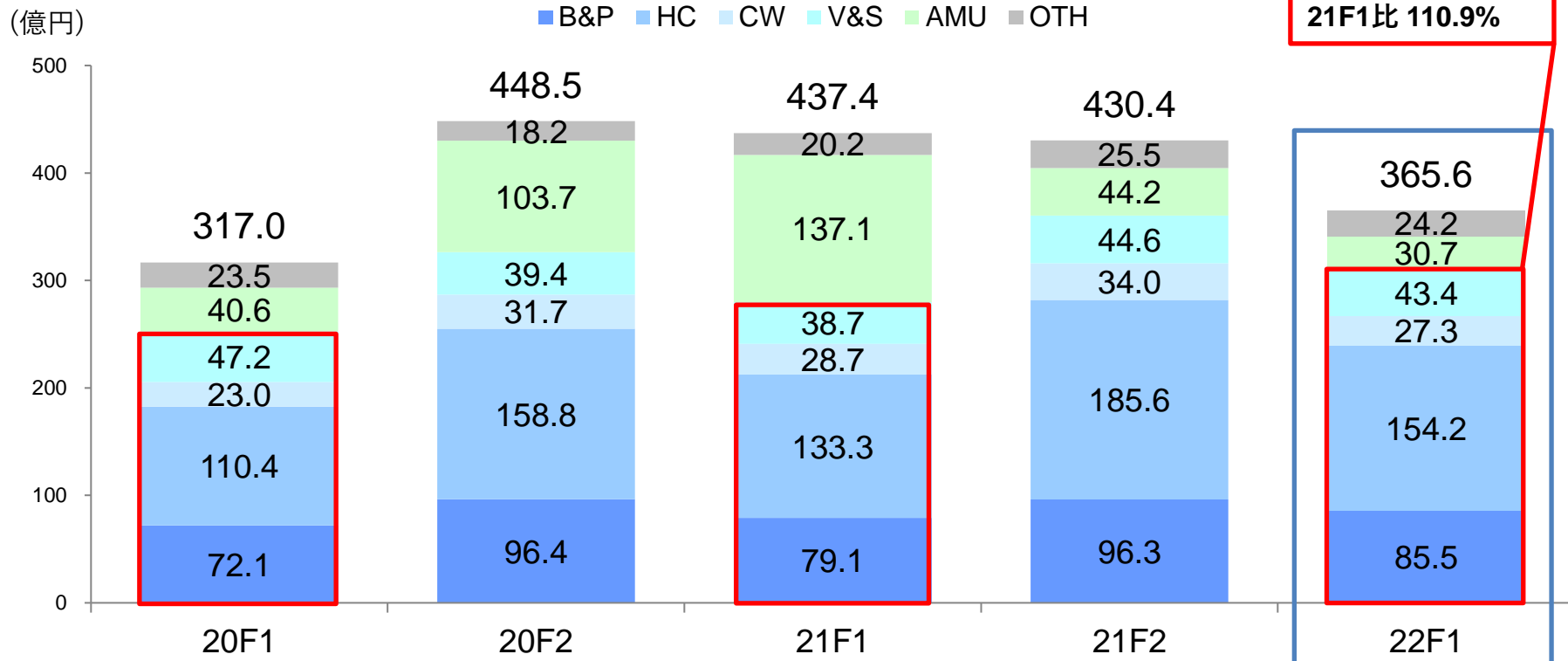
# 営業利益増減要因

(百万円)



- 為替影響 円安により増収効果をもたらした一方、ドル高によるコスト増が減益方向に作用
- 減収影響/売上総利益率の低下 主にアミューズメントの減収による
- 販売費及び一般管理費の減少 費用を適切にコントロールし、前年同期並み

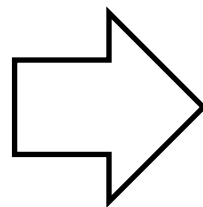
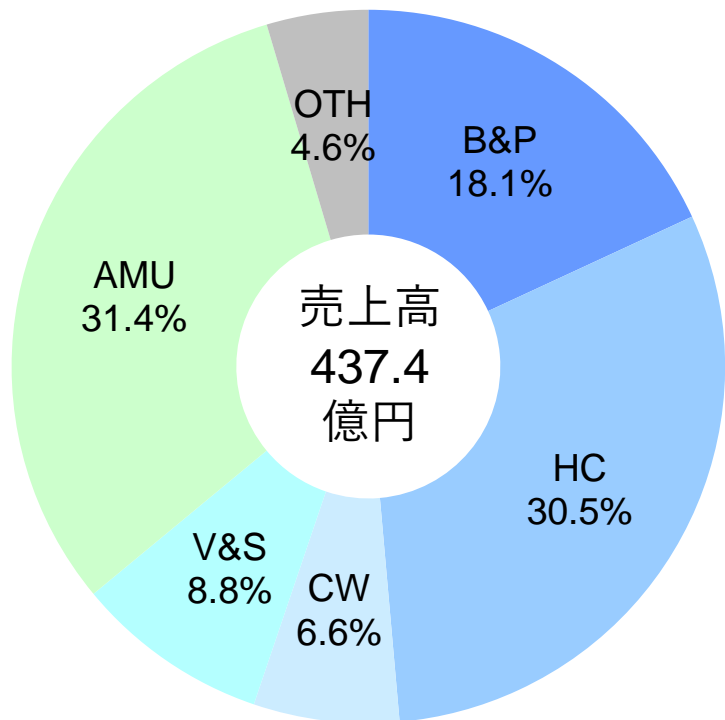
# 市場別売上高推移



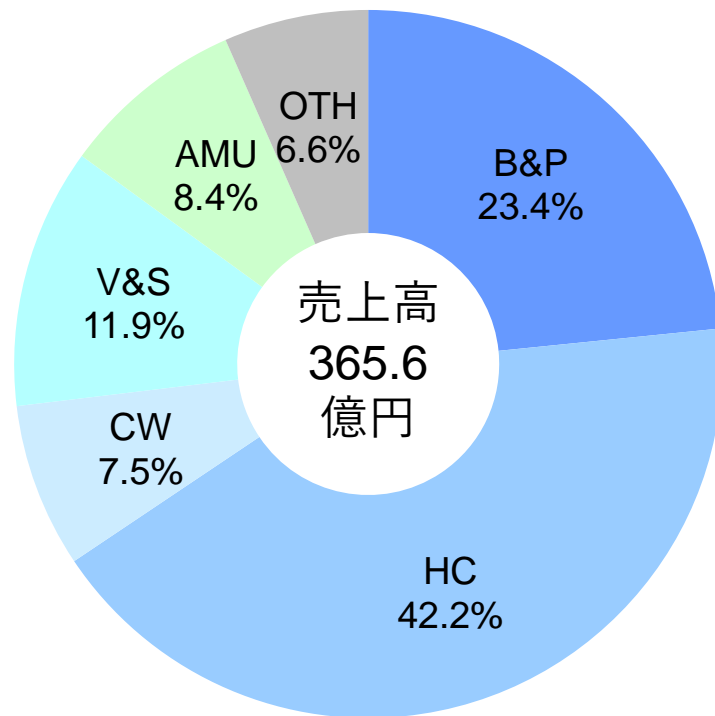


# 市場別売上高構成比

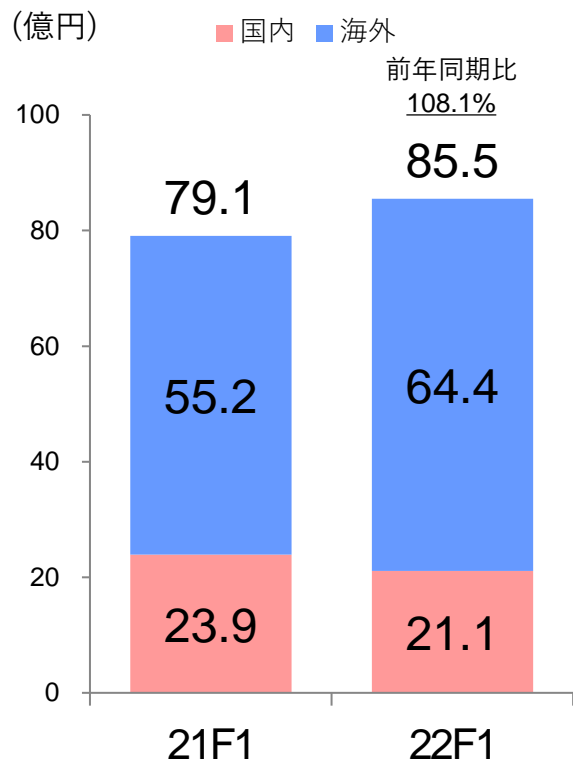
21F1



22F1



# 市場別売上高：B&P (Business & Plus)



## 海外

- 欧州を中心に引き続き強い需要に対し、製品在庫及び供給を満たすべく生産を進め、販売増特に、ドイツでの販売が好調に推移

## 国内

- 流通段階において在庫を調整する動きが見られ前年同期を下回る売上高



FlexScan EV2781

# 市場別売上高：ヘルスケア



## 診断用途

- 海外では、欧州での堅調な販売継続に加え、北米での需要が徐々に回復
- 国内では、前期からの設備投資需要が継続

## 手術室用途

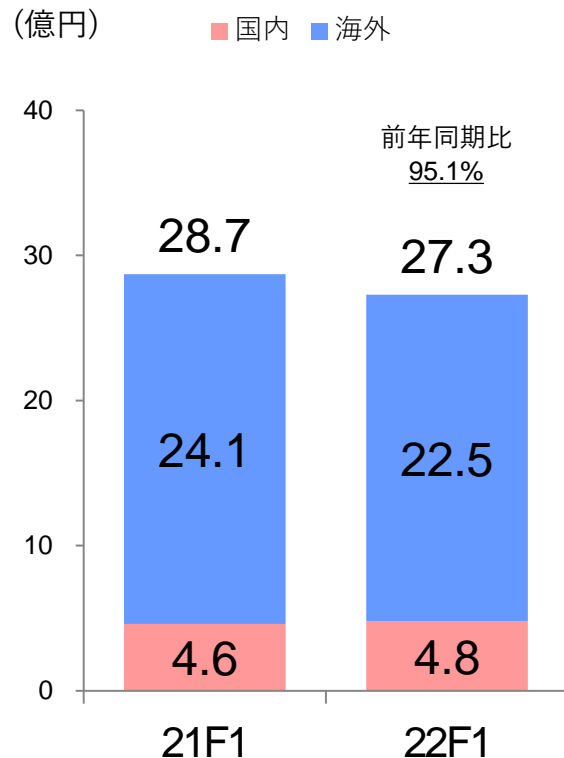
- 国内での販売が増加

## 内視鏡用途

- 欧米での販売が好調に推移  
中国では、COVID-19によるロックダウンの影響を受けたものの、6月以降は回復



# 市場別売上高：クリエイティブワーク



## 海外

- 22Q2に本格的に発売した新製品の販売が好調に推移したものの、22Q1に十分な供給ができなかった影響を取り戻すには至らず、前年同期を下回る

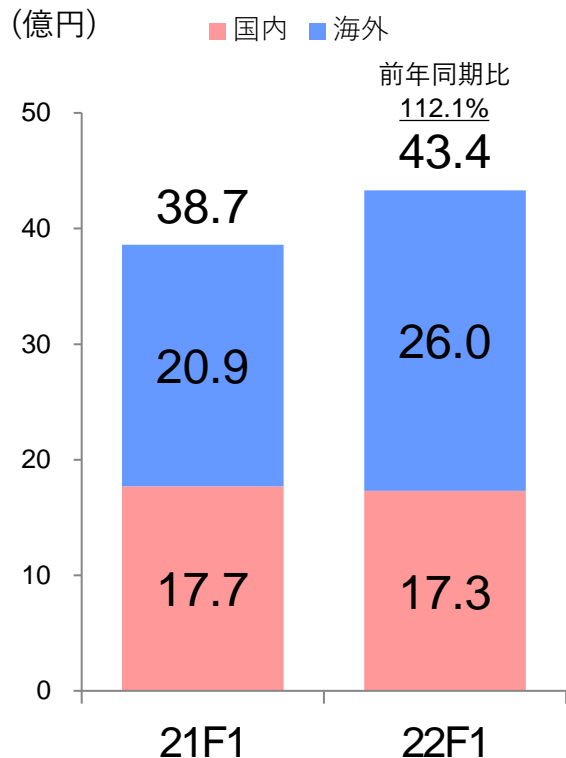
## 国内

- 新製品効果により前年同期を上回る販売



ColorEdge® CG2700X / CG2700S

# 市場別売上高：V&S (Vertical & Specific)



## 航空管制用途

- 国内での販売が増加

## 船舶用途

- 新規造船需要もあり国内販売復調

## セキュリティ・監視用途

- EVS(EIZO Visual Systems)として展開する監視用途向け IPソリューションの導入が進み、北米を中心に好調な販売

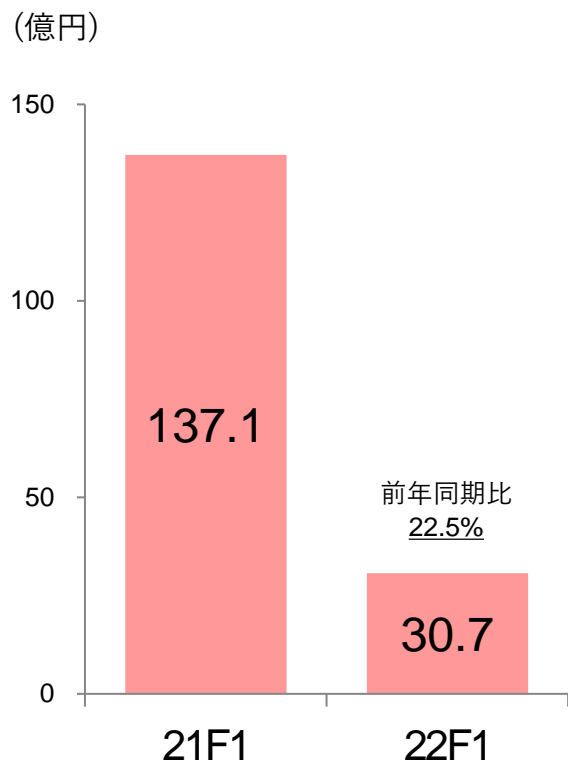
## その他

- 国内では、顧客要求に対応したカスタマイズ製品の販売減
- 海外では、COVID-19による影響を受けていた自動車産業を始め各種産業向けの販売が徐々に回復



DuraVision FDF2382WT-A

# 市場別売上高：アミューズメント



- 前期に集中した新規則機への入替需要の反動減により前年同期を大きく下回る売上高
- 規則改正後の遊技人口の減少と店舗数の減少等による業界全体の規模縮小が進み、厳しい市場環境が継続



©SANYO BUSSAN CO.,LTD.

# 連結貸借対照表

(百万円)

	22年3月末	22年9月末	増減
流動資産	80,510	81,852	+1,341
現預金	13,887	11,305	▲2,582
売掛金等 ※	24,814	17,215	▲7,599
棚卸資産	31,749	43,973	+12,224
有形固定資産	20,173	21,084	+910
無形固定資産	841	777	▲64
投資その他の資産	53,933	47,124	▲6,808
資産合計	155,459	150,839	▲4,620
流動負債	20,726	20,740	+14
固定負債	16,150	14,465	▲1,685
純資産	118,582	115,633	▲2,949
負債純資産合計	155,459	150,839	▲4,620

## 棚卸資産

調達難に対応し、原材料在庫及び製品在庫を戦略的に積み増し

## 投資その他の資産

投資有価証券の売却及び時価下落による

## 純資産

自己株式の取得 ▲2,061百万円

※受取手形、売掛金、契約資産及び電子記録債権

# 研究開発費 / 設備投資 & 減価償却費

(億円)

	21F1	22F1	前年同期比
研究開発費 ※製造費用計上分を含む	28.8	28.9	100.5%
売上高研究開発費率	6.6%	7.9%	+1.3pt.
設備投資	6.5	11.4	175.5%
減価償却費	12.9	10.7	83.2%

## 研究開発費

注力分野における研究開発を  
着実に実行

## 設備投資

将来成長のための投資について  
当初の計画通り実行

- 国内子会社 EIZOエムエス(株)  
生産自動化設備  
生産能力増強・生産性向上に加え  
省人化を推進



1. 2023年3月期第2四半期決算

2. 業績の見通し / 事業上のトピック

3. 参考資料

# 2023年3月期 業績の見通し

(百万円)

	21F	22F計画	前期比
売上高	86,789	82,000	94.5%
売上総利益	30,859	25,600	83.0%
売上総利益率	35.6%	31.2%	▲4.3pt
販売費及び一般管理費	19,560	20,200	103.3%
営業利益	11,299	5,400	47.8%
営業利益率	13.0%	6.6%	▲6.4pt
経常利益	12,110	6,200	51.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	7,794	5,700	73.1%

	21F	22F1	22F2計画	22F計画	前期比
為替レート:USD	112.39円	134.03円	150.00円	142.02円	+29.63円
為替レート:EUR	130.55円	138.76円	146.00円	142.38円	+11.83円

ROA	7.9%	-	-
ROE	6.7%	-	-

## 通期業績予想修正(2022年10月28日公表)

- B&P/HC/CW/V&Sの各市場向けの販売は強い需要を取り込み、引き続き堅調に推移
- 一方で、為替影響及びAMU販売見通しを受け、売上高及び利益を下方修正
  - ドル建てでの材料調達が多い当社にとって減益要因となるドル高が進行
  - AMUにおいて、一部機種の販売が翌期にずれ込む見通し

## 連結営業利益への為替感応度(1円円安による影響額)

- USD：▲120百万円
- EUR：+170百万円

# 市場別売上高予想

(百万円)

	21F	構成比(%)	22F計画	構成比(%)	前期比(%)
B&P (Business & Plus)	17,544	20.2	20,800	25.4	118.6
ヘルスケア	31,905	36.8	34,500	42.1	108.1
クリエイティブワーク	6,278	7.2	6,900	8.4	109.9
V&S (Vertical & Specific)	8,337	9.6	10,100	12.3	121.1
アミューズメント	18,141	20.9	5,000	6.1	27.6
その他	4,581	5.3	4,700	5.7	102.6
合計	86,789	100.0	82,000	100.0	94.5

# トピック①

## 統合報告書2022を発行（2022年9月）

- 株主・投資家、ステークホルダーの皆様に当社グループの中長期的な企業価値向上に向けた取組みを財務情報と非財務情報の両面から報告
- 第7次中期経営計画(2021-2023年度)達成に向けたこれまでの実績に加えて、**「ステップ」の年と位置付ける2022年度での事業成長のための取組みや目指す方向性**についても掲載



▼ 当社Webサイトにてご覧いただけます  
<http://www.eizo.co.jp/ir/library/integratedreport/>

# トピック②

## 導入事例

EVSとして展開する視認性向上システムで水中ドローン撮影映像を鮮鋭化  
問題箇所の早期発見・対応を可能に

- 水中ドローンを開発・製造する株式会社FullDepthにて  
当社の視認性向上システム DuraVision EVS1VX を導入

大掛かりな設備や人員を必要とせず、低コストでの運用が可能  
インフラ点検(ダム、港湾、洋上風力発電所)や漁礁など幅広い分野で活用

### 当社視認性向上システム DuraVision EVS1VX

水質によって異なる視界の悪さに応じてパラメーターを細かく調整  
リアルタイムに見たい映像を鮮鋭化

小型軽量、ハードとしての高い信頼性が評価



EVS1VXと産業用水中ドローン

# トピック③

## 導入事例

### 手術室向け映像ソリューションを導入

データの配信から表示まで、一連の業務の効率化に貢献

#### ■ Imelda Hospital(ベルギー)に手術室向け映像ソリューションを導入



信号配信マネージャー  
LMM0802

#### サーバーエリア

全てのデータを集約  
コントロールルームに  
データを配信



#### コントロールルーム

高解像度モニターを用い  
必要なデータをまとめて  
手術エリアへ送信



#### 手術エリア

4K大型モニターで  
必要な情報を一目で確認

#### EIZOの トータルソリューション

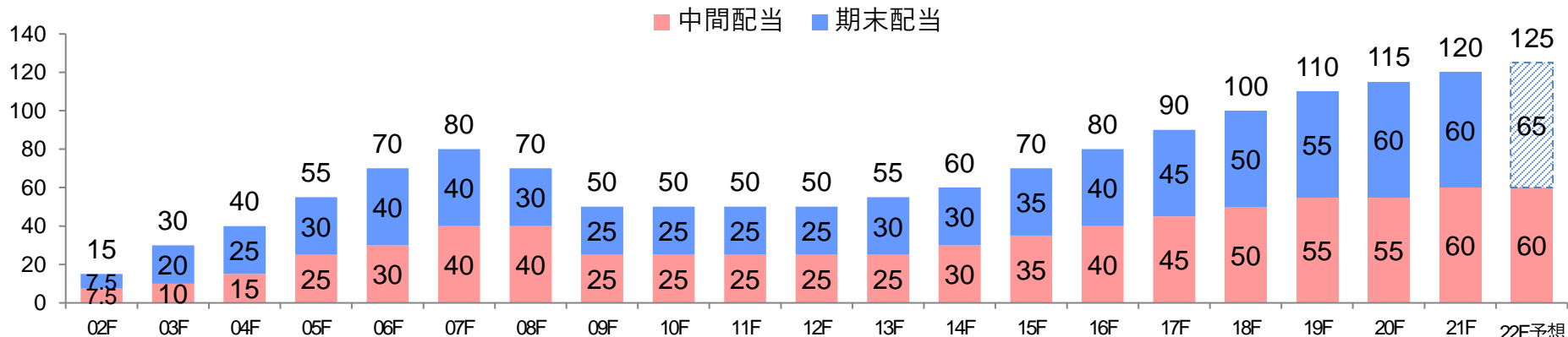
- 異なるシステムからの  
様々なデータを集約し、  
自由に組み合わせる操作
- 手術中に余計な動作なく  
必要な情報を確認

# 株主還元

## ●株主還元方針

(円 / 株)

- ・ 当社は、会社の成長に応じた安定的な配当を継続的に行うことを基本方針としており、今後の事業拡大のための設備や研究開発投資に必要となる内部資金の確保、財務状況及び将来の業績等を総合的に勘案し、配当や自己株式取得等の株主還元を実施してまいります
- ・ 株主への還元率(総還元性向)は、連結当期純利益の40%~50%を目標水準としております



配当性向	11.3%	9.5%	14.4%	17.5%	20.6%	41.0%	229.7%	22.6%	31.5%	67.5%	66.7%	21.6%	38.5%	35.5%	30.1%	26.9%	49.5%	50.2%	39.8%	32.8%	45.8%
還元率	11.3%	9.5%	14.4%	17.5%	20.6%	41.0%	375.2%	22.6%	31.5%	168.0%	66.7%	21.6%	38.5%	35.5%	30.1%	26.9%	49.5%	50.2%	39.8%	32.8%	100.4%

※22F予想の還元率(総還元性向)には自己株式取得見込金額 31億円を含みます

# 1. 2023年3月期第2四半期決算

# 2. 業績の見通し / 事業上のトピック

# 3. 参考資料

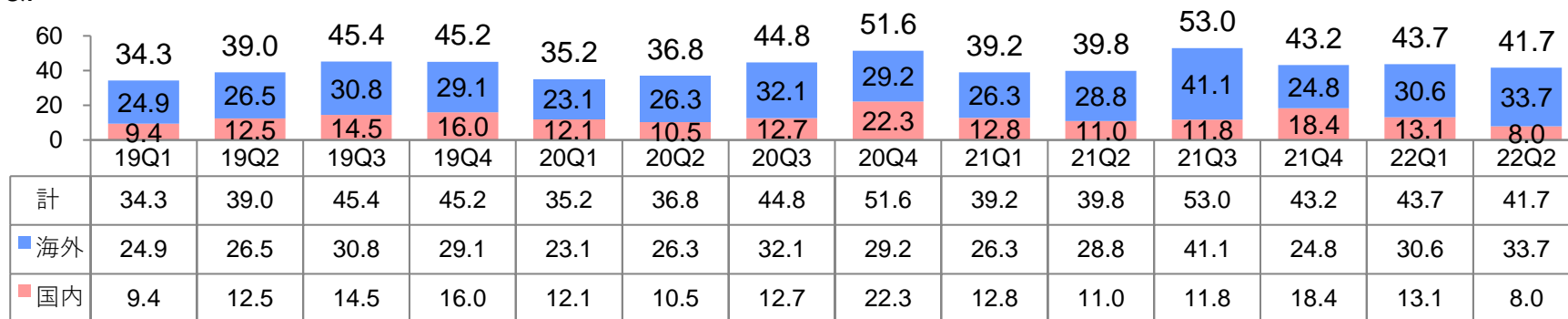


# 市場別売上高推移 B&P / ヘルスケア

(億円)

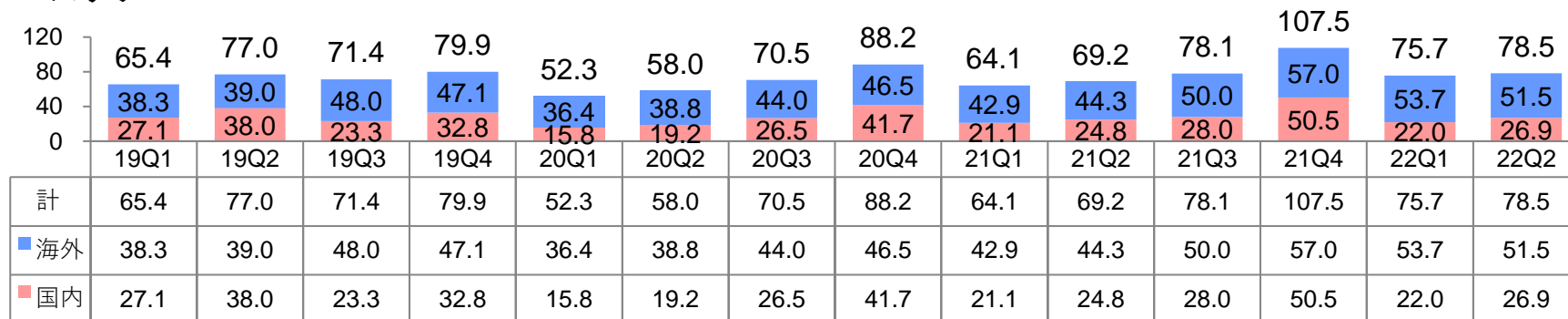
B&P

■ 国内 ■ 海外



ヘルスケア

■ 国内 ■ 海外

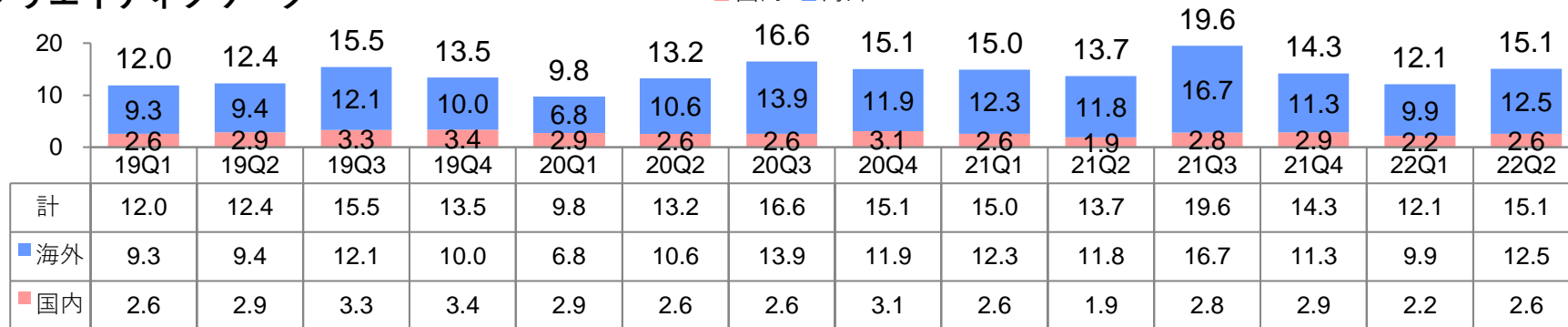


# 市場別売上高推移 クリエイティブワーク / V&S

(億円)

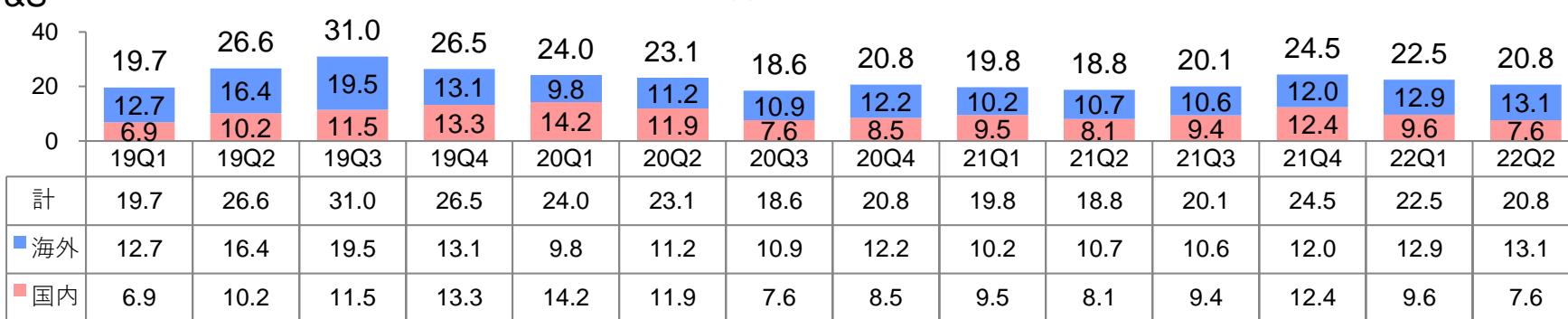
## クリエイティブワーク

■ 国内 ■ 海外



## V&S

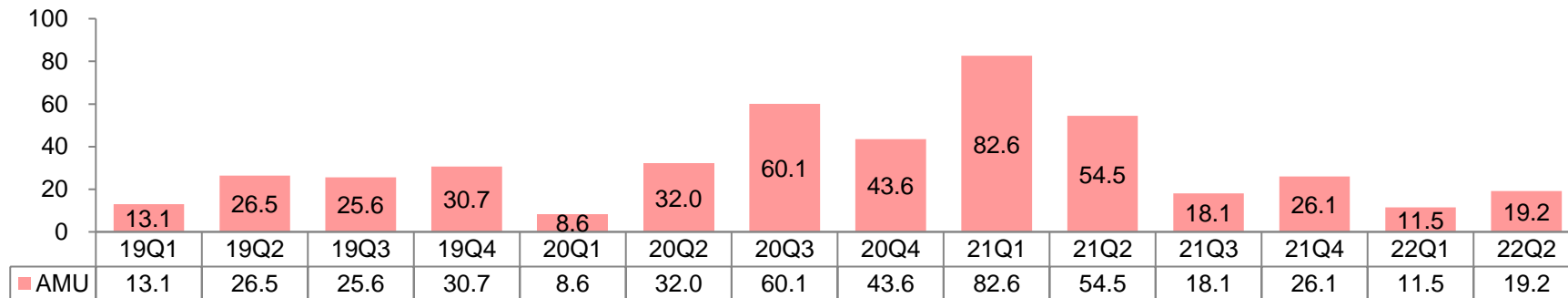
■ 国内 ■ 海外



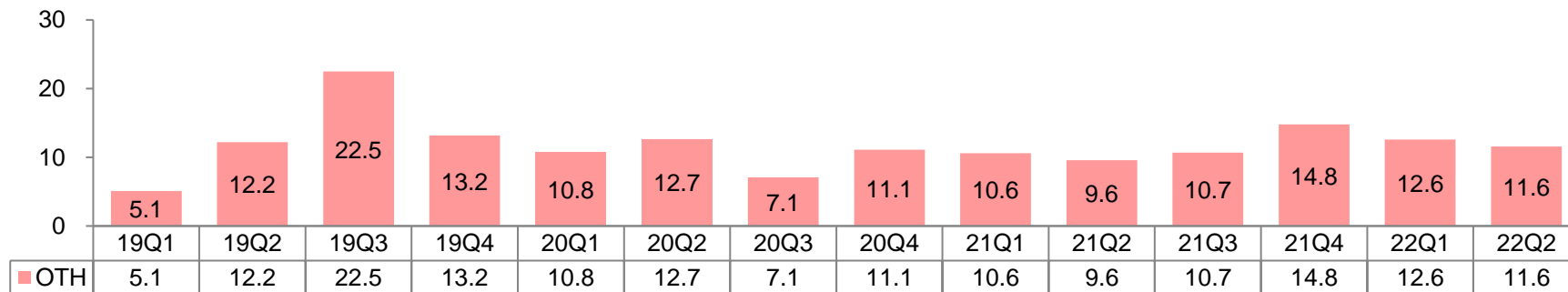
# 市場別売上高推移 アミューズメント / その他

(億円)

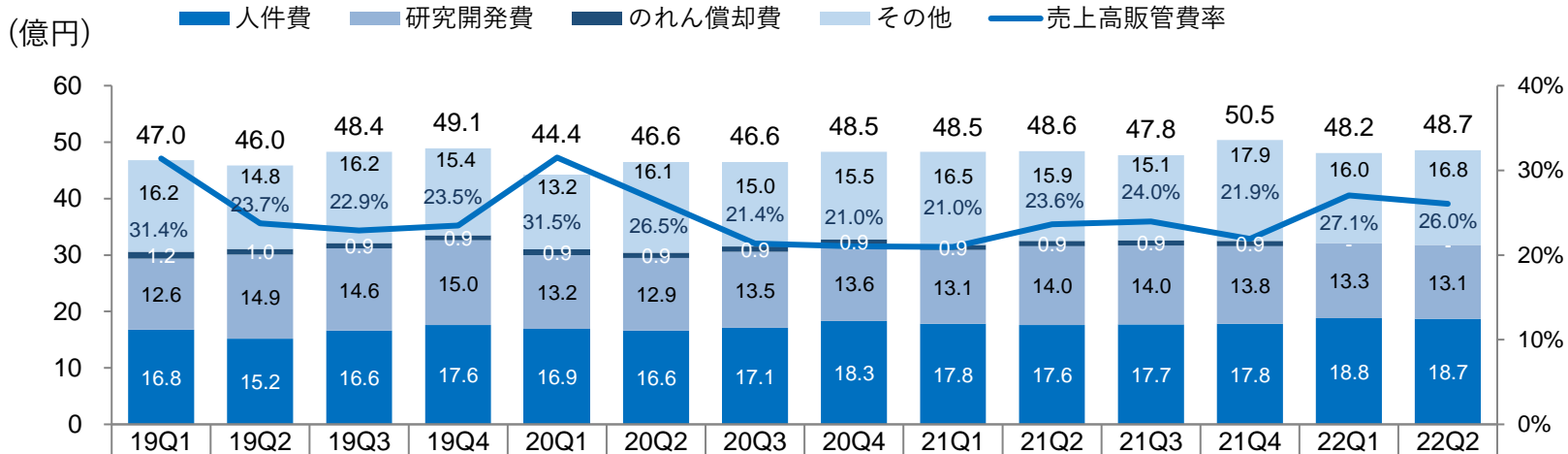
## アミューズメント



## その他



# 販売費及び一般管理費推移



計	47.0	46.0	48.4	49.1	44.4	46.6	46.6	48.5	48.5	48.6	47.8	50.5	48.2	48.7
その他	16.2	14.8	16.2	15.4	13.2	16.1	15.0	15.5	16.5	15.9	15.1	17.9	16.0	16.8
のれん償却費	1.2	1.0	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	-	-
研究開発費	12.6	14.9	14.6	15.0	13.2	12.9	13.5	13.6	13.1	14.0	14.0	13.8	13.3	13.1
人件費	16.8	15.2	16.6	17.6	16.9	16.6	17.1	18.3	17.8	17.6	17.7	17.8	18.8	18.7
売上高販管費率	31.4%	23.7%	22.9%	23.5%	31.5%	26.5%	21.4%	21.0%	21.0%	23.6%	24.0%	21.9%	27.1%	26.0%



Visit us online  
[www.eizo.co.jp](http://www.eizo.co.jp)